



河辺林通信

建部北町の森から

2024年 12月号 No.320

↑ 湖東信用金庫様、活動24年目。毎年ありがとうございます！

湖東信用金庫様との保全活動

11月16日は湖東信用金庫様との保全活動日でした。従業員32名の方がご参加くださいました。

また、湖東信用金庫様は2001年から河辺いきものの森の保全活動にご参加くださっており、今年で24年目のご参加となります。当会が26年目の活動ですので、長年、森のために共に歩んでいただいております。大変感謝しております。

毎年ご寄付をいただいております贈呈式の後、保全活動を行いました。今回は全員で竹伐りの作業を行いました。伐採班と切り分け班に別れ、手分けをしながら進め、1時間ちょっとの活動でなんと約50本の竹を伐採してくださいました！今年もご協力くださりまして、本当にありがとうございました！！



HPのブログで
詳細をご覧
いただけます→



二五八祭、大盛況でした！

毎年11月3日は、八日市では「二五八祭」が行われます。昨年に続き、今年も遊林会のことを知ってもらうことと、森を守る活動の協力金を集めるためにマルシェブースに出店させていただきました。

スタッフお手製のどんぐりピンボール（森の景品つき）が大盛り上がりで、常にブース前では誰かが立ち止まってくださっていました。いただいた参加費は保全活動を行うための費用に使わせていただきます。「これするので、森を守れるんやって」と関心を持ってくださる親御さんもおられました。なんと200人以上の方がピンボールに参加！ということは200人の方が森を守る手伝いをしてくださったということ！嬉しいですね。久しぶりに出会えた方々もおられ、楽しく嬉しい時間になりました。



モリイコ！の子どもたち

→ 水を入れる人、目盛りを読む人
チームワークが大切です



→ 大きなおにぎりや豚汁を
秋晴れの空の下で食べました



← 豚汁に入れる具材をみんなで
切りました（写真はネギです）



← 森で見つけたたくさんさんの
「たからもの」たちを並べました

モリイコ！第六回

は「たき火でごはんづくり」と「森のたからものさがし」に挑戦しました。今回のたき火ではお米を炊いて大きなおにぎり作りました。同じ釜の飯を食べて、隊のつながりもより一層増したのではないのでしょうか。

詳しい活動内容は
森の歳時記へ！



●11月の作業だより

第2土曜日（11月9日）

20名での活動となりました。
ネイチャーセンター付近の水辺整備隊は、水辺に繁茂してきた藻や水草（カナダモ）を駆除しました。カナダモと一緒に、オケラを発見することができました！竹林整備隊は、竹が混んでいるところを間引きました。こちらの竹は、工作の材料や、河辺の森駅の土留めに使用させていただきます。



みんなで協力すると早い！



沢山の水草が集まりました！



スタッフ太鼓判の腕前！



竹で柵も作れます！

第3水曜日（11月20日）

15名での活動となりました。
枯れた竹林再生にむけ、竹以外の植物を刈る作業を行いました。明るいところに真っ先に葉を出し始めるパイオニア植物。「トゲ」には注意ですね！



見上げるほど高く成長！



一斉によぉ〜いドン！

第4水曜日（11月27日）

16名での活動となりました。
竹・笹の伐り残し部分の地際伐り、水路の落ち葉あげ、薪の移動と積み直しの作業を行いました。



地面近くまで伐りました！



薪をきれいに積み上げ！

12月の定例活動日

12/14 (土)	・観察会（9:00~10:00） ・林内整備など （10:00~12:00）
12/19 (木)	・林内整備など （9:00~15:00） お昼はお弁当あり
12/25 (水)	・林内整備など （9:00~15:00） お昼はお弁当あり

※都度、水分補給や休憩をはさみながらの作業になります。

天候や気温などの状況によっては、中止や時間短縮になる場合もございます。中止の場合は、ホームページやFBでお知らせします。

●10月の観察会

今月は「ハリガネムシ」でした。カマキリなどに寄生している針金のような生き物です。ハリガネムシは水の中で生まれます。そのあとトンボやカゲロウなどの水生昆虫に寄生し、その成虫がカマキリに食べられることで、カマキリに寄生します。最終的にはカマキリを操って、水の中に飛び込ませてしまいます。「操って水に飛び込ませるなんて酷い！」と思うかもしれませんが、もしもハリガネムシが絶滅したらどうなるのでしょうか？実は溪流魚が得る総エネルギーの60%がハリガネムシによって飛び込んだ虫（カマドウマ）なのだそうです。彼のいない世界では、溪流の環境が大きく変わることが容易に想像できますね。当日は、水辺でハリガネムシを探しました。水の中をよぉ〜く見ると・・・「いました！」針金のように枝にぐるぐるに巻き付いたハリガネムシ！捕まえてみんなで観察しました。



↑ハリガネムシ探し中・・・

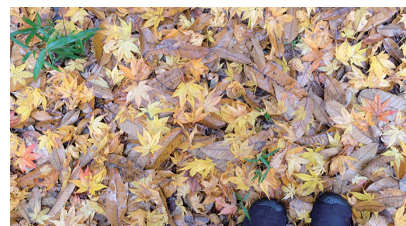


↑ハリガネムシ観察中・・・

●落ち葉拾い

みなさん、落ち葉拾いしていますか？今の季節、さまざまな形・色の葉っぱが足元で見られます。

「きれいだなあ」「（虫食いが）顔にみえる」「（カキの葉っぱ）QRコードみたい！」など、落ち葉を拾いながらいろんな感情が揺さぶられます。気付いたらポケットの中は落ち葉でいっぱいです（笑）



わが子もお散歩に行くとき、葉っぱをたくさん持ち帰ります。そのまま置いておいたらクルクルになるだけだな...と思い、写真立てに飾ってみました。「あら、素敵。」食卓

に飾り「どこで拾った、だれと拾った」など話がはずみました。私は落ち葉を押し葉にして作品を作るのも好きです。足元にある落ち葉拾ってみませんか？



遊林会 最新情報 発信中！

保全活動の様子やイベント情報など、最新情報を発信しています！ぜひフォローや友達登録してくださいね！



<http://www.yurinkai.org/>



@satoyama.yurinkai



@4850oqnn



編集後記

秋らしくなったなあと思ったら、もう冬ですね。森を歩くとふかふかの落ち葉のじゅうたんが敷かれています。足元からこの季節の特別な音が聞こえてきます。風が吹けば一斉に落ち葉が舞い、子どもたちはひらひらと舞い落ちる葉っぱを捕まえようと手を伸ばします。この季節ならではの森を楽しみたいと思います。そうそう、モミジも色づいてきましたよ！（青木）

【発行者】

特定非営利活動法人
里山保全活動団体 遊林会
代表理事 井田 三良

〒527-0003
滋賀県東近江市建部北町531
河辺いきものの森内
電話：0748-20-5211
メール：ikimono@e-omi.ne.jp